



# 飯山市中学校統合計画

## ～統合による基本的配慮～

平成21年 1月

飯山市教育委員会

## 【 はじめに 】

当市では、平成20年3月に「飯山市中学校統合計画」を策定しました。

計画は、現在の市内3中学校のより良い学校づくりを行うため、飯山市中学校統合推進委員会  
が、案を作成し、市が提出されたものに基づき検討、策定したもので、平成22年4月に今ある3  
校を統合し、新たに中学校2校を開校する計画であります。

また、計画内では、統合による基本的配慮ということで、校名や通学などについて更なる検討  
が必要とされております。

そこで、検討する作業部会として飯山市中学校統合推進委員会にて「校名等」「制服等」「通学  
等」それぞれの検討部会が設立され、関係者の方々にご参加をいただき、必要となる課題につい  
て検討がなされました。

今回、推進委員会から、検討、決定した事項について、市へ報告がなされ、市では、新たに、必  
要となる配慮事項の詳細計画として、ここに「飯山市中学校統合計画～統合による基本的配慮～」  
と称し、検討事項をまとめました。

今後、この詳細計画を実施するにあたり、さらに学校関係者によって、協議が必要となって来ま  
すが、当該詳細計画を既定の統合計画と併用し、計画理念に基づくなかで、飯山らしい魅力ある  
中学校づくりが行えるよう統合計画をさらに推進していきます。

飯山市教育委員会

## 目 次

(1)校名等検討部会の報告	
校名候補報告書	．．．．． P 1
校歌、校章の作成	．．．．． P 2
(2)制服等検討部会の報告	
新制服等の選定	．．．．． P 3～ 4
(3)通学等検討部会の報告	
新中学校通学方針	．．．．． 冊子添付
(4)参考資料	
校名候補選定経過	
新制服選定経過とアンケート結果	

(1) 校名等検討部会の報告  
校名候補報告書

平成21年 1月 9日

飯山市長 石田 正人 様

飯山市中学校統合推進委員会  
会長 森 司 朗

報 告 書

飯山市中学校統合推進委員会において、検討、協議した結果、下記のとおり校名候補を選定しましたのでご報告します。

記

(現第一中学校校舎校地)

じょうなん  
飯山市立 城南 中学校

(現照丘高校校舎校地)

じょうほく  
飯山市立 城北 中学校

飯山市の歴史、文化を語るうえでも欠かせない飯山城。寺町文化や城下町として発展するとともに、上杉謙信が築いた「信越最後の砦」として鉄壁の守りを固めていた当市の城(シンボル)を用いて、中学校が立地する位置を併せ校名としました。

戦国時代には“城”として立地条件が優れ、重要視されていた飯山城のように、中学校においても、この四季の変化に富み、新しいまちづくりの発展が望める優れた地域、教育環境下において、豊かな感性とたくましい心と身体を育て、ふるさとの未来をもひらく生徒の育成の場となるよう願いが込められています。



以上

(参考資料 参照)

( 1 ) 校名等検討部会の報告  
校歌、校章の作成

新中学校校歌並びに校章選定(作成)について

～ 検 討 結 果 ～

1. 校歌選定について

新中学校の校歌選定については、次のことを踏まえ選定します。

- ( 1 ) 平成 2 0 年度中に、作成者の選定を行い、平成 2 1 年度から依頼、作成に入りたい。新しい校歌 2 つを作成し、同年 3 学期以降に周知、練習等が行えるようにします。
- ( 2 ) 現在の 3 校の校歌については、それぞれの中学校校歌として形( C D 化等)に残すよう検討します。
- ( 3 ) 新校歌の作成にあたっては、中学生が校歌として歌いやすいものを基本(歌詞・音程・リズム)に今後コンセプトを打ち出す中で依頼をします。また、作者については、公募などを行わず、さらに、著名人に限らず、当市と関連を持った方、情景等を豊に表現できる専門家に依頼します。



2. 校章選定について

新中学校の校章選定については、次のとおりとします。

- ( 1 ) 平成 2 0 年中の校名候補の決定を受け、平成 2 1 年度から、現 3 中学校の生徒へ校章募集を行い、授業時間を活用して作成にあたります。
- ( 2 ) 校章作成にあたっては、飯山市の中学校の校章として、作成の理由などを添え、1 生徒 1 校( 1 件)の募集を行い、応募された中から、校章選定会( (仮称) 3 中学校の校長並びに美術化教諭、オブザーバー)において、候補を抽出し相応しい校章としていくつか作成後、当検討部会において候補をさらに選定、同推進委員会にて決定をします。
- ( 3 ) 応募(作成)期間を平成 2 1 年 5 月頃からとして、校章の選定(決定)を 9 月上旬までに行う予定です。



(2) 制服検討部会の報告  
新制服等の選定

中学校統合推進委員会：制服等検討部会  
検討結果報告

1. 新中学校の制服について

制服についてのアンケートや基本サンプルの展示会アンケートを参考にし、次のとおり制服について決定をしました。

(参考資料 参照)

【基本コンセプト】

- 中学生らしいシンプルなもの 地元高校生と見分けがつくもの
- 出来るだけ低価格なもの
- 着やすさなど機能性豊かなもの
- 現在の制服と異なったもの(“新たな学校づくり”と言った意味合いで)
- シーズンに対応できるデザインであること。

(冬期のスラックス並びに夏季のポロシャツ着用が可能なデザイン)

【男子制服】

「黒色のつめえりタイプ」



【女子制服】

「紺色のブレザータイプ」上着：シングル3つボタン

ボトム：低度のチェック柄(赤系)を採用

(P5基本サンプル参照)

【関連事項】

男女とも校章パッチやリボンにて2校化を行う。

リボンや夏季用シャツ等付随するものについては、今後、新中学校開校準備会が中心となり採用について検討していく。

制服の購入については、販売店を固定せずに現在市内にて取扱っている販売業者双方にて取扱えるようにする。

在校生となる女子制服のリボンについて、統合後、それぞれの学校にて新中学校型に統一化を図る。

(2) 制服検討部会の報告  
新制服等の選定

2. 運動着について

アンケート結果等を参考に新運動着について次のとおり方針とします。  
なお、採用については、新中学校開校準備会が中心となり検討して行く。

【運動着採用についての方針】

- 異色やラインの採用により2校化を図る。
- 個人ネームについては、直接刺繍を避けることが望ましい。
- 襟元のチャック形式の採用を避けることが望ましい。
- 販売店を固定せずに購入できるシステムが望ましい。

3. その他小物類について

アンケート結果等を参考に、以下について、方針とします。  
なお、採用については、新中学校開校準備会が中心となり決定して行く。

【その他小物類についての方針】

- 通学カバンについては、従来どおりの型、色を採用することが望ましい。  
また、反射テープ等を充分考慮し、校章を付することにより2校化を図るものとする。
- 室内シューズやその他の着衣類についての方針は特に無いが、中学生は成長が著しいため、あまり高価な物ではなく、形状等全て統一することが妥当なのかなど採用にあたって考慮していただきたい。

